



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ

例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1

事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016

e-mail: nwrc@sweet.ocn.ne.jp

会長／井上 明彦 幹事／南 信行 クラブ会報委員長／関 幸博
SAA／小池 裕孝 副 SAA／村田 秀雄



第1279回例会 2014年（平成26年）1月17日（金）

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

会長挨拶

井上明彦会長

米山奨学生リチ・クルニア・アリフさんようこそ。
新会員西澤徹さんようこそ。歓迎致します。

お二人の歓迎に当たり RC のことに触れます。
ロータリークラブは、国際的な社会奉仕団体「国際ロータリー」のメンバーの中の単位クラブです。
ロータリークラブは世界初の奉仕クラブ団体です。
今世界にはロータリアンが120万人。日本のロータリアンは86,000人。ここ2,600地区長野県は55クラブ2,000名がロータリアン仲間として所属しています。

その目的は：職業奉仕（会員の職業倫理を高めること）と、そこから広がる社会奉仕と国際親善を目的としています。基本的には「I serve. 私個人は奉仕する」を信条とします。クラブは「奉仕をするクラブ会員であるロータリアン個人の集まり」の最小単位であり、国際ロータリーはそのクラブの連合体です。

民間最大の奨学事業は：今日のゲストはインドネシア・ジャカルタからの米山奨学生です。年間の奨学生採用数は800人、事業費は14億円（昨年度決算）と国内では民間最大の奨学事業を行っています。これまでに支援してきた奨学生は、累計で17,828人。その出身国は、世界121の国と地域に及びます。RC は個人のみならずクラブ単位や国際ロータリーとして様々な奉仕プログラムが活発に行われています。

輝かしい歴史と偉大な多く先輩と：ロータリーが生まれた1905年以降、ブッシュ大統領ほか13名の大統領。イギリスのチャーチル、マッカーサー、トーマス・エジソン、松下幸之助、シュバイツァー、ウォルト・ディズニー・・・

今年の例会も楽しくお付き合いください。

新入会員紹介

西澤 徹さん

西沢印刷(株) 代表取締役社長
S 40年12月23日生
長野市七瀬中町1048

西沢印刷の西澤と申します。
現在48歳です。何もわからず入会させていただきました。
先ほど会長のお言葉から「アイ サーブ」という気持ちを常に持ち、諸先輩方にご指導いただきながら、成長していきたいと思っております。
何卒よろしくお願い致します。



次年度委嘱状の伝達伊東地区社会奉仕委員長へ



本年度に引き続き地区社会奉仕委員長をよろしくお願い致します。

幹事報告

南 信行幹事

- ・ 1月24日例会場 2 階：弥生の間に変更。
- ・ 西澤さんようこそ。ロータリーは「I serve.」職業を通じて自分が奉仕するという考え方です。大いに活躍をお願いしたいと思います。

1 / 24 本日のプログラム

会 員 卓 話 北川 原 健 さん
「歯科医からの警告
ーインプラントにまつわる話」



R財団マルチプル
・フェロー表彰
2回目

出席・ニコBOX報告 金澤哲也例会運営委員

1/17 (会員56名) 出席36名前々回修正出席率89.79%

ゲスト リチ・クルニア・アリフさん (米山奨学生)

- ・清水光朗さん・大橋東二郎さん☆明けまして、おめでとうございます。
- ・宮川礼二さん☆西澤 徹さん、歓迎。
- ・青木 宏さん・小池裕孝さん☆西澤徹君、ようこそ。入会おめでとうございます。

・合 計 10,500円 ・累 計 418,821円

ロータリーの友について 小山職業奉仕委員長

職業奉仕委員会の仕事の一つとして、雑誌ロータリーの友についての紹介をします。卓話の泉というコーナーにはミニ知識となるような記事が掲載され、また他RCの活動も紹介されていますので、皆さん、お読みください。

新春親睦ゴルフご案内 中野会員家族委員長

皆さんお待たせしました。秋の親睦ゴルフが、台風の影響を考慮して延期となりましたので、2月23日(日)群馬県の太平洋クラブ&アソシエイツ高崎コースにて、5組のゴルフコンペを企画させていただきました。ふるってご参加下さい。

ゲスト卓話 リチ・クルニア・アリフさん

「私の日本留学」

私は高校卒業後、勉強の為にインドネシアから出て日本まで渡りました。何故そこまでしたかというと、理系を勉強したくて世界的に最先端の技術で有名な日本への留学を決意しました。それから、日本に在住し5年以上経ちました。楽しい事もあれば、苦しい事もありました。今回は私が日本で色々経験したことを話させていただきます。

私の日本留学は日本語学校から始まりました。

当時は日本語もまだ話せなかったし日本も初めてでした。その私が急に大都会の東京に行き住み始めました。電車の乗り方もわからなかったし、他人にも聞けませんでした。東京の最初の1ヶ月はすごく大変でした。しかし、日本語学校が始まり、日本語がよりわかるようになってから友達もできるし東京で色々遊べるし日本留学の楽しさがやっと実感できました。



日本語学校には、色々な国からの留学生がいましたが、日本に来て1年経ったもののまだ日本人の友達が一人もいませんでした。その後、日本語学校を卒業して信州大学に入学し、それからまた私の生活が一気に変わりました。寒い長野県に引越し、人生の二回目にまた誰一人も知らないところに住みました。

Communication with international students (COWIS) という留学生と交流しようというサークルに大学生活を始めてから2、3週間ぐらいで入りました。海外に興味を持つ日本人学生が集まって留学生と色々な活動を行います。そこで初めての日本人の友達ができ、楽しい大学生活が始まりました。それから4年間、大学を卒業し信州大学院に進学しました。寂しかった事や大変な時もありましたが、色々友達と遊んだり勉強や研究も頑張ったりと、忘れられない大学生活でした。

現在では、大学院で勉強や研究をしています。大学4年生から始めたリチウムイオン電池負極用材料の研究を今でも続けています。今年は先生のおかげで3回学会発表もできました。来月から就職活動が始まりますが、日本で就職活動をするつもりです。母国であるインドネシアにつながりを持つ日系企業に就職し、日本とインドネシアのために働きたいと思います。6年間日本留学をしていますが、大学院卒業まで後1年しかありません。あと僅かな日本留学を、充実して過ごしたいと思っています。

例 会 案 内

1月31日 創立記念例会

於：ます栄 18:30～

2月7日 宮岡 謙介さん

(長野青年会議所2014年度理事長)